

無線従事者の資格取得について

平成 21 年 4 月 7 日 電子制御システム工学科

所定の科目の単位を取得して卒業することにより、第 1 級陸上特殊無線技士、第 2 級海上特殊無線技士および第 3 級海上特殊無線技士の資格が取得できます。

実用性・有用性

- (1) 第 1 級陸上特殊無線技士（1 陸特）：全国で約 14 万人（平成 12 年度末現在）。陸上に開設する無線局の無線設備の技術操作（周波数、電力による制限あり）。
 - (2) 第 2 級海上特殊無線技士（2 海特）：全国で約 26 万人（平成 12 年度末現在）。船舶局等の無線設備（50W 以下の無線電話による国内通信）、レーダーの操作。
 - (3) 第 3 級海上特殊無線技士（3 海特）：全国で約 7 万人（平成 12 年度末現在）。船舶局の無線設備（5W 以下の無線電話による国内通信）、船舶局等のレーダー（5KW 以下）の操作。
- 上記のように、現在様々な分野で用いられている無線局を運用するために実用性の高い資格です。

履修が必要な科目

表 1 第 1 級陸上特殊無線技士：
H13 以降入学（H15 年度以降 3 年編入）

分野	科目名
無線機器学その他無線機器に関する科目	通信工学
電磁波工学その他空中線系及び電波伝搬に関する科目	電磁波工学
電子計測その他無線測定に関する科目	電磁気計測
電波法規その他電波法令に関する科目	無線法規

表 2 第 2 級海上特殊無線技士：
H13 以降入学（H15 年度以降 3 年編入）

分野	科目名
無線機器学その他無線機器に関する科目	通信工学
電磁波工学その他空中線系及び電波伝搬に関する科目	電磁波工学
電子計測その他無線測定に関する科目	電磁気計測
電波法規その他電波法令に関する科目	無線法規

表 3 第 3 級海上特殊無線技士：
H13 以降入学（H15 年度以降 3 年編入）

分野	科目名
無線機器学その他無線機器に関する科目	通信工学
電磁波工学その他空中線系及び電波伝搬に関する科目	電磁波工学
電波法規その他電波法令に関する科目	無線法規